



# 沼津西ロータリークラブ週報



2013～2014年度  
第23巻9号  
2013年9月5日

**ロータリーを 実践し  
みんなに 豊かな人生を**

● クラブテーマ ●  
ロータリーで魅力的で豊かな人生を

例会場：ニューウェルナンピア沼津 例会日：毎週木曜日  
12:30点鐘 (第三木曜日-18:30)  
事務局●TEL&FAX 055-967-2152  
事務担当者●川口恵美  
Email●numawestrc@ny.thn.ne.jp

■■ 本日のプログラム ■■  
クラブフォーラム②  
奉仕プロジェクト委員会

## ◆◆第1057例会 会長挨拶◆◆

本村文一 会長

みなさんこんにちは、9月は新世代のための月間です。年齢30歳までの若い人すべてを含む新世代の育成を支援するロータリー活動に焦点を当てる月間です。しかし一口に新世代を育成する活動とはどのようなことでしょうか？具体的には、①インターアクト②ローターアクト③青少年交換④ロータリー青少年指導者養成プログラム(RYLA)があります。わがクラブではインターアクトクラブと共同して事業を行うことで、この新世代プロジェクトは実践されます。しかし、新世代育成実践の場はもっと身近にあります。それは家庭です。家庭における子供や孫を育成することも一つの重要な実践の場です。

私が幹事だった2004-2005年度の地区大会の1日目の講演で聞いたRI2800地区の藤川享胤パストガバナーの「如何に育てん我らの新世代」は私のその後のロータリー活動に多大な影響を与えました。その一部を紹介させていただきます。藤川パストガバナーは語ります。「イラクで非業の死を遂げられた井上一等書記が5年生の時に書かれた作文をみなさん覚えていらっしゃるでしょうか？」と、『僕の家族が1日に食べる食事の量で何十人のアフリカの子供たちを飢餓から救えると知って僕は驚きショックを受けた。僕は将来大人になったらその人たちのために一生懸命働く、そう思っています。』彼のような若者に育てようと思うならば今こそ我々は勇気を持って過保護との決別をしな

ければならない。

忍という字を覚えてください。心の上に刃物と書きます。これはつらいとき、くやしいとき、歯がゆいとき、それでも心の刃を抜かない、それが忍、耐えるという思いで作られた字です。耐えることは知識で学べるものでなく体験させることで始めて実感できます。そして今、子育てに何をすべきか？1つ目は子供が真剣に問いかけたときにすべてを犠牲にしてもその子のことを受け止める。2つ目は父親は一貫性を持つ。3つ目は自分の間違いに気づいたとき子供に潔く謝れることです。私たちとの出会いが次代をになう若者達の人生を根底から変えるかもしれないという事実を私たちはもっと謙虚に、真摯に受け止める必要があると思います。どれだけプログラムや資金を提供しようが新世代の健全育成のキーワードは「ロータリアンは真に若者の模範になれるかどうか」とまとめられています。ロータリアンは接する新世代の未来を変えてしまいかねないことを考えると身が引き締まる思いがいたします。以上会長挨拶とさせていただきます。

### クラブ管理運営委員会

★出席報告 (会員総数22名)

例会	会員数	出席数	MU	出席率
1057回	22名	19名	-	86.36%
1055回	22名	16名	3名	86.36%

会 長	本村文一	幹 事	芹澤貞治
広報委員長	杉山真一	編 集 者	名古 良輔

1058回 12:30 沼津市商工会 鮎の放流  
09月12日(木) 奉仕プロジェクト委員会 理事会②

1059回 18:30 ニューウェルサンピア沼津 地区財団セミナー報  
09月19日(木) 告 ローラー財団委員会 夜間例会

1060回 12:30 ニューウェルサンピア沼津 インシエーションスピーチ  
09月26日(木) 土屋昌之君 上野祥行君

### ●ゲスト

### ●ビジター

1. 森本洋行様：沼津RC
2. 名取賢吉様：沼津北RC

### ●欠席者 (3名)

伊縫文哉、宮口雅仁、鈴木博行

### ●他クラブへの出席者

重光 純(9/2 沼津柿田川RC)  
鈴木博行 (9/5 広州RC)

### ●スマイル報告

1. 土屋昌之：家族の誕生日のお祝いありがとうございます。
2. 本村文一：奉仕プロジェクト委員長栗原さん、フォーラム、よろしくお願ひします。
3. 名古屋良輔：昨年7月より始めたランニングの通算走行距離が1,000キロを超えました。
4. 鈴木良則：台風が温帯低気圧になって、良かったですね。
5. 成田みちよ：所用につき、早退させていただきます。

## 幹事報告

### 1. 他クラブの例会変更等

#### ①御殿場RC

9月19日(木) → ガバナー公式訪問

### 2. 報告・連絡事項

- ①次週は鮎の放流です。沼津市商工会館での移動例会となります。
- ②本日17時より、加藤学園インターアクトクラブの例会があります。時間がありましたら、出席下さい。
- ③9月14日(土)は、米山梅吉記念館秋季例祭です。出席できる方は、出席お願いします。
- ④次週は理事会です。理事の方は出席をお願いします。

## 奉仕プロジェクト委員長 栗原侑男君

議題は、1；海外メーキャップの件 2；ベトナム支援の件 3；青少年海外派遣、受け入れの件、3項を討論いたしました。

1；新年度が始まり海外メーキャップしたいとの声があり皆さんにアンケートをとらせて頂きました。22人中21人の方より返事を頂きました。お礼を申し上げます、有り難うございました。参加できる4人、できない9人、未定8人、未提出1人。希望目的地は、サイパン4人、台湾6人、どちらでも5人でした。

海外メーキャップ経験者に体験話を聞かせて頂きました、各国特色のある例会でとても興味を持たれたようです。メーキャップの目的、友好は勿論、例会の進行などを持ち帰り、良かったことを今後の参考にすることだと思います。討論の結果目的地、月日を決めて、早急にまとめ報告再度アンケートをとらせて頂くことにいたしました。

2番目のベトナム支援の件は名古屋さんより説明を頂き、後の写真展などを開きたいとの意見があり、できるだけの協力をし継続したいとの意見がありました。

3；の青少年交換委員会では国際親善を目指し高校生を一年間海外に派遣すると同時に海外からの受け入れ、さらに短期交換も新たにスタート、アメリカ第5280地区(ロサンゼルス)との交換事業についての意見交換をしましたが、出せば受け入れの事を考えると負担が多く掛かるので考える必要がある、又夫婦で海外の家庭にホームステイをし(同じロサンゼルス)家族単位で交流を図る新事業も始まり、地区委員会として積極的な参加を呼びかけているのですが、皆さんの意見を聞いていましてその件も決定の話は遠く感じました。

クラブフォーラムの結果、メーキャップ旅行、ベトナム支援には再度時間を掛け話し合う事にいたします。ご意見有り難うございました。



# 沼津西ロータリークラブ週報



2013～2014年度  
第23巻10号  
2013年9月12日

**ロータリーを 実践し  
みんなに 豊かな人生を**

● **クラブテーマ** ●  
**ロータリーで魅力的で豊かな人生を**

例会場：ニューウェルナンピア沼津 例会日：毎週木曜日  
12:30点鐘 (第三木曜日-18:30)  
事務局●TEL&FAX 055-967-2152  
事務担当者●川口恵美  
Email●numawestrc@ny.thn.ne.jp

■■ **本日のプログラム** ■■  
**鮎の放流 奉仕プロジェクト委員会 理事会③**

## ◆◆第1058例会 会長挨拶◆◆

**本村文一 会長**

日本は歓喜に沸きました。ただそこに至る経緯にはチームジャパンの緻密な戦略がありました。最終プレ日曜日早朝に2020年のオリンピック開催地が東京に決まりゼンテーションでは7人のプレゼンターが登場しました。

それに先立ち、高円宮妃久子さまがスピーチをされました。その中で東日本大震災に対する各国の支援に対する謝意と、IOCが支援しているツバサプロジェクトに対して感謝を述べられました。はじめはフランス語で途中から英語でした。気品にあふれ、凛としたお姿にIOC委員はじめ日本国民が、皇室の敬虔さを感じたことでしょう。

その次に本来のトップバッターのパラリンピアン佐藤真海さんが登壇し、自らの2回の挫折を通し（骨肉腫による足の切断と東日本大震災）自分を救ってくれたスポーツの力の偉大を語りました。「私にとって大切なのは私が持っているもので失ったものでない」と感動する話で会場も話に引き込まれました。

次に竹田恒和理事長が、日本人はドーピングが無いことや財政的に安定していることを強調しました。その後、水野正人さん、猪瀬東京都知事、太田雄貴オリンピックが各自持ち味を發揮しプレゼンしました。

その中で私が最も印象深かったのは滝川クリステルさんのプレゼンでした。彼女は流暢なフランス語を話しました。その内容は次のようです。「おもてなし」は訪れる人を心から慈しみお迎えするという深い意味があり、先祖代々から受け継がれてきました。そのおもてなしの心のため、日本人はこれ程まで互いに思いやり客人に心配りします。世界一安全な町で公共交通機関も世界一。ミシュランガイドでも世界一星の数が多き東京です。彼女の説得力は素晴らしいものでした

そして勝利を確定させたのは最後の安倍首相のプレゼンでした。東京は最も平和な都市であり福島汚染

水による被害は、東京には現在、未来にないことを全世界に約束しました。これは首相が話してこそ信憑性ある話で、このように各自が適材適所でその人に合う内容を、合うスタイルで話していました。全体の流れもすばらしいもので、東京に招致されたのはこのような委員会の努力とチームワークがあったからです。オリンピックのお陰で株価は上がり、景気は良くなることは間違いありません。ただ心配もあります。オリンピックのための建設が盛んになれば東北の復興が遅れるのではないかと心配です。

9月のプログラム	
1059回 18:30 09月19日(木)	ニューウェルナンピア沼津 地区財団セミナー報告 ロータリー財団委員会 夜間例会
1060回 12:30 09月26日(木)	ニューウェルナンピア沼津 土屋昌之君 上野祥行君

## クラブ管理運営委員

- **ゲスト**  
1. 颯川ゆう子様
- **欠席者 (3名)**  
久松 但、伊縫文哉、重光 純
- **他クラブへの出席者**  
栗原侑男、芹澤貞治、芹澤和子 (9/5 加藤学園IAC)  
本村文一、大村保二 (9/8 地区財団セミナー)  
重光 純 (9/9 沼津柿田川RC)  
井上武雄 (9/10 沼津北RC)  
芹澤和子 (9/10 新富士RC)

## ★出席報告 (会員総数22名)

例会	会員数	出席数	MU	出席率
1058回	22名	19名	-	86.36%
1056回	22名	18名	2名	90.91%

会 長	本村文一	幹 事	芹澤貞治
会報委員長	杉山真一	編 集 者	名古良輔

●スマイル報告

1. 本村文一： 頴川さん、ようこそ、いらっしゃいました。
2. 本村文一： 奉仕プロジェクト栗原委員長、ありがとうございました。
3. 芹澤貞治： 2020年東京オリンピック決定、楽しみにしております。
4. 鈴木良則： 鮒が何時までも、元気でいますように。
5. 田村治義： 午後、太陽の丘で評議委員会がありますので、早退します。
6. 成田みちよ： 所用につき、早退させていただきます。

理事会報告

1, 報告事項

- ①米山賛助会費、支払い完了しました。
- ②第2回新会員研修会の案内あり、土屋君と上野君の両名に出席を要請しました。

2, 協議事項

- ① 10月度プログラムの件 クラブ管理運営委員長 芹澤和子君 ⇒承認
- ② アシスタントガバナー期末訪問の日程の件
  - ・2014年5月22日(木)とする。 ⇒承認
- ③ 地区職業奉仕セミナー(10月12日(土))登録料の件
  - ・会長並びに栗原奉仕プロジェクト委員長が出席し、登録料を支払う。 ⇒承認
- ④ 米山奨学生卓話(10月3日(木))の謝礼の件
  - ・奨学生に対し謝礼と交通費を、付添いロータリーアンに交通費を支払う。 ⇒承認
- ⑤ 工場見学(10月10日(木) 東洋ファイバー) 謝礼の件
  - ・謝礼金を支払う。 ⇒承認
- ⑥ ロータリーの友英語版の案内の件
  - ・当クラブは不要とする。 ⇒承認
- ⑦ 富士ロータリークラブより50周年例会の招待の件
  - ・会長と幹事にて出席し、クラブより登録料を支給する。以上

フナの放流

奉仕プロジェクト委員長 栗原侑男君

最初は地域の老人会の方たちと沼川土手の掃除などをしながら鯉の放流をしてきましたが、7年ほど前から原小学生児童と鯉を放流するようになりました。前年、地域の方から最近、川に小魚が見えなくなった、前は鮒も沢山泳いでいるのが見えたがいなくなったのは鯉のせいで生態が変わってしまったとの意見です。

実態を調べ、クラブで討論を重ねてきました、水産試験場などにもお伺いをしましたその結果、鯉だけが原因だと言えませんがその意見があるなら控えたほうが良いとの回答でしたので前年度(15年目)は中止。今年度は鮒が居なくなったのであれば鮒を放流したらどうかと思い提案、決定いたしました。鮒については初めてのことで、どこで購入すればよいのかわかりません、ネットで調べ滋賀県、愛知県、などに業者がありましたが良い返事を頂けませんでした。

水産試験場より長野で多く養殖していることを聞き、長野県の佐久市に電話、佐久養殖漁業協同組合様から快い返事とアドバイスを頂くことができました。只、出荷時期は9月10日から15日までに網を揚げるのでは

かの月日では出荷できないとの事です。年次計画では4月予定でしたが9月12日に変更することに理事会で承認いただきました。

当日は沼津市商工会に移動例会です、天候に恵まれ暑いくらいに晴れ。原小学校児童と記念写真を撮り沼川橋東側の一段下段からの放流です。12日朝早くに運送会社より荷物が着いたと連絡がありホッとしました。段ボール箱8ヶに分けられ合計27キロの鮒が着きました。思ったより小振りでしたが量はありました、11日の出荷と遠方より送られて来たのでかなり弱っているもの、死んだものもいましたが児童がバケツから放すと元気に泳いでいる姿に児童も喜び対岸で様子を見ていたご婦人も歓声をあげていました。どうか元気で大きく育ててほしいと祈る気持ちです。今後の反省点も有りますが無事終了できました。佐久養殖漁業共同組合の皆様、会員の皆様ご協力有り難うございました。



原地区センターの前に全員集合しました。



栗原委員長を中心にみんなで放流しました。



生徒さんから感謝の言葉を受け本村会長

8 月分出席一覧

久松 (2,2) +1	井上 (④) +1	伊縫 ( 3 )	栗原 ( ④ )	宮島 (④) +1	宮口 ( ④ )	本村 ( ④ )
名古 (3, 1)	成田 ( 2 )	大村 (1, 1)	尾島 ( 2 )	芹澤貞 ( ④ )	芹澤和 ( ④ )	重光 (2, 2)
杉山真 ( ④ )	鈴木博 (3, 1)	鈴木良 (3,1) +1	田村 ( ④ )	土屋 (④)+1	植松 (④)+1	上野 (④)+1
渡邊 (3, 1)						
				例会出席%	83.72 %	地区報告%
						94.19 %

氏名(ホームクラブ出席数、他クラブ出席数)+超過出席数。丸数字はホームクラブ出席100%を示す。



# 沼津西ロータリークラブ週報



2013～2014 年度  
第 23 卷 11 号  
2013 年 9 月 19 日

**ロータリーを 実践し  
みんなに 豊かな人生を**

● クラブテーマ ●  
ロータリーで魅力的で豊かな人生を

■■ 本日のプログラム ■■  
地区財団セミナー報告 ロータリー財団委員会  
夜間例会

例会場：ニューウェルナンピア沼津 例会日：毎週木曜日  
12:30点鐘 (第三木曜日-18:30)  
事務局 ● TEL&FAX 055-967-2152  
事務担当者 ● 川口恵美  
Email ● numawestrc@ny.thn.ne.jp

◆◆ 第 1059 例会 会長挨拶 ◆◆

本村文一 会長

みなさんこんばんは。すっかり秋めいてきて朝晩は冷房が要らなくなり、個人的には一番好きなシーズンです。

最近、インターネットでアトピー性皮膚炎が改善する化合物を発見という記事がありました。アトピー性皮膚炎の病態は表皮、なかでも角層の異常に起因する皮膚の乾燥とバリアー機能異常という皮膚の生理学的異常を伴い、多彩な非特異的刺激反応および特異的アレルギー反応が関与して生じる、慢性に経過する炎症と掻痒をその病態とする湿疹、皮膚炎群の一疾患であり、患者の多くはアトピー素因を持つとあります。簡単に言うと皮膚は表皮、真皮、皮下組織の構造から成り立ちますがこの表皮のバリアー機能に異常が起こり、そこから異物が進入してアレルギー反応が起こっている状態ということです。診断基準は①痒み、②特徴的な皮疹とその分布、③慢性、反復性の経過で、3つすべてみたすものをアトピー性皮膚炎と診断します。

京都大学らのグループはこのバリアー機能を担うたんぱく質「フィラグリン」が多くの患者で少なくなっていることに注目し、人の皮膚細胞を使った実験でフィラグリンの合成量を増やす有機化合物を見つけました。アトピー性皮膚炎のマウスにこの化合物を飲ませたところ6週間後に症状が大幅に改善、副作用もなかったといえます。これは素晴らしい発見で、アトピー完治の可能性の朗報をもたらしました。

今までの治療はスキンケア、湿疹に対する外用療法、かゆみ対策の3本柱であり、ステロイドや免疫抑制剤が使われますが副作用が強く、満足いくまでに至っていません。京大の梶島准教授は「アトピー性皮膚炎の治療ではアレルギー反応という『火』を消すよりもまず『火』を起こさないことが大切。今回見つけた化合物は火を防ぐ働きがある。」と話しています。病気の苦しみは他の人にはわからないものです。アトピー性皮膚炎の患者さんは若い世代が多く、それは心、精神にも及び深刻です。この発見で多くの人が救われ、こうしてまた一つ疾患が克服されるという喜びに浸りながら改めて日本人の優秀さを確認しました。今回の快挙は医者にとってこの上ない喜びです。以上会長挨拶とさせていただきます。

9月のプログラム

1060 回 12:30 ニューウェルナンピア沼津 インセッションスペース  
09月26日(木) 土屋昌之君 上野祥行君

10月のプログラム

1061 回 12:30 米山記念館 米山奨学生卓話  
10月03日(木) ロータリー財団委員会 移動例会  
理事会④

1062 回 12:30 東洋ファイバー 工場見学  
10月10日(木) 奉仕プロジェクト委員会 移動例会

1063 回 18:30 沼津リバーサイドホテル  
10月15日(火) 沼津四クラブ合同例会  
クラブ運営管理委員会 夜間例会

1064 回 12:30 ニューウェルナンピア沼津  
10月24日(木) 地区職業奉仕セミナー報告  
奉仕プロジェクト委員会

1065 回 12:30 ニューウェルナンピア沼津 クラブフォーラム③  
10月31日(木) クラブ運営管理委員会

会 長	本村文一	幹 事	芹澤貞治
会報委員長	杉山真一	編 集 者	名古良輔

## クラブ管理運営委員

### ★出席報告（会員総数22名）

例会	会員数	出席数	MU	出席率
1059回	22名	17名	-	77.27%
1057回	22名	19名	1名	90.91%

### ●ゲスト

1. 下原満知子様
2. 山本宣司様

### ●欠席者（5名）

久松 但、伊縫文哉、重光 純、鈴木良則  
土屋昌之

### ●他クラブへの出席者

久松 但、宮島賢次、本村文一、芹澤貞治  
鈴木良則（9/14 米山梅吉記念館）  
久松 但（9/18 長泉RC）

### ●スマイル報告

1. 本村文一：ゲストの下原様、山本様、ようこそ、いらっしゃいました。
2. 本村文一：大村ロータリー財団委員長、本日はよろしくお祈りします。

## 幹事報告

### 1. 他クラブの例会変更等

#### ①吉原R・C

10月10日(木) 昆沙門天妙法寺 12:30～  
10月17日(木) 特別休会  
メイクアップは11:30～12:30 ホワイトパレス  
フロントにて

#### ②長泉R・C

10月23日(水) 三島R・Cと合同例会  
10月30日(水) 特別休会(メイクアップ受付有り)

#### ③新富士R・C

10月15日(火) 富士常葉大学

#### ④沼津柿田川R・C

10月14日(月) 祝日休会(メイクアップ受付無し)  
10月21日(月) 例会変更(メイクアップ受付有り)  
10月28日(月) 例会変更(メイクアップ受付有り)

#### ⑤沼津R・C

10月18日(金)→15日(火) 沼津4RC合同例会  
メイクアップは11:30～12:30 沼津リバーサイドホテル  
にて

### 2. 報告・連絡事項

- ①10月3日 米山記念館移動例会、10月10日 工場見学の欠席を記入願います。

## ロータリー財団セミナーに参加して



ロータリー財団委員長 大村 保二君

去る、9月8日本村会長と共に静岡グランシップで開催されました。ロータリー財団セミナーに参加して参りました。

ガバナー挨拶の後、第一部でロータリー財団の活動全般についての説明がありました。

1. ロータリー財団と財団プログラムについて
2. 寄付の種類と認証について
3. ロータリーカードについて
4. 地区補助金について
5. グローバル補助金について
6. 職業研修チームについて
7. ロータリー平和フェローについて
8. ロータリー財団学友会について
9. ポイオプラスについて

第2部では本年度の地区補助金活動の注意事項の説明がありました。

1. 地区補助金を使用するにあたって
2. 専用口座の運用について
3. 残金の処理について
4. 事業報告について

以上報告の後質疑応答があり、16時に閉会いたしました。

ロータリー財団は寄付を受け取りロータリークラブや地区の人的および教育的活動でロータリー財団が承認したものに補助金を提供する非営利法人と定義されています。また、ロータリー財団の使命はロータリアンが、人々の健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて世界理解、親善、平和を達成できるようにすることです。特に今年度は未来の夢計画がスタートし2620地区では47クラブが地区補助金申請を行いました。当クラブは今年度は申請をしませんでしたが、次年度に向けて皆さんで話し合っていきたいと思っております。



# 沼津西ロータリークラブ週報



2013～2014 年度  
第 23 卷 12 号  
2013 年 9 月 26 日

**ロータリーを 実践し  
みんなに 豊かな人生を**

● クラブテーマ ●  
ロータリーで魅力的で豊かな人生を

■■ 本日のプログラム ■■  
仁シエーションスピーチ  
土屋昌之君 上野祥行君

例会場：ニューウェルサンプピア沼津 例会日：毎週木曜日  
12:30点鐘 (第三木曜日-18:30)  
事務局●TEL&FAX 055-967-2152  
事務担当者●川口恵美  
Email●numawestrc@ny.thn.ne.jp

◆◆第 1060 例会 会長挨拶◆◆

本村文一 会長

みなさん、こんにちは。先週、人気のテレビ番組「半沢直樹」が終わりました。最終回の視聴率は42.2%と平成になってから最高視聴率だったようです。メガバンクの銀行員の半沢直樹が銀行の内外で、悪と戦いながら出世し最終的に自分の父を自殺に追いやった大和田常務に仕返しするという勧善懲悪物です。かなり目上の巨悪に対して同期の渡真里や近藤と組んで、その悪の被害者を熱意で説得し味方に付け、そこから得られる証言や綿密な捜査による証拠を積み立てながら悪と対決していくストーリーでした。半沢のすごいところは行動が大胆迅速で、渡真里をはじめとする仲間が優秀で半沢のためなら労力を厭わない事でしょう。大抵ヒット作にはキャッチーな決め台詞があります。この作品では「やられたらやり返す。倍返しだ」でした。

また登場人物も様々ですがキャスティングはまさに適所適材で、半沢演じる堺雅人は勿論、金融庁検査官の片岡愛之助のオネエ言葉も話題となりました。脇も演技力のある俳優で固め説得力のあるドラマでした。その中でも筆舌すべきは大和田常務役の香川照之だと思います。とことん嫌な役柄、しかも巨悪を演じ続け、最後の土下座させられるシーンでは鳥肌の立つような演技で最終回を盛り上げていました。そして勧善懲悪を目指した現代劇の余りにも意外なラストは視聴者の期待を見事に裏切り動揺させました。大和田常務は常務取締役から取締役へ軽い降格、それに比べ誰もが出世を疑わなかった半沢への処分。中野渡頭取の「東京セントラル証券に出向を命ず

と。半沢の驚きと怒りに満ちた眼のラストシーンが印象的でした。

100倍返し達成後の左遷に、因果応報に慣れている日本人は落胆し続編を望む意見が多数寄せられたようです。しかしこれは海外ドラマでは定番の「クリフハンガー」という手法のようです。原作者の池井戸潤氏は、この反響に「すみません。原作どおりです」といっています。続編を期待します。

10月のプログラム

1061回 12:30	米山記念館 米山奨学生卓話
10月03日(木)	ロータリー-財団委員会 移動例会 理事会④
1062回 12:30	東洋ファイバー 工場見学
10月10日(木)	奉仕プロジェクト委員会 移動例会
1063回 18:30	沼津バーサイトホテル
10月15日(火)	沼津四クラブ合同例会 クラブ運営管理委員会 夜間例会
1064回 12:30	ニューウェルサンプピア沼津
10月24日(木)	地区職業奉仕セミナー報告 奉仕プロジェクト委員会
1065回 12:30	ニューウェルサンプピア沼津 クラブフォーラム③
10月31日(木)	クラブ運営管理委員会

クラブ管理運営委員

★出席報告 (会員総数22名)

例会	会員数	出席数	MU	出席率
1060回	21名	21名	-	100%
1058回	22名	19名	2名	95.45%

●欠席者 (0名)

●他クラブへの出席者  
重光 純 (9/24 沼津北RC)

会 長	本村文一	幹 事	芹澤貞治
会報委員長	杉山真一	編 集 者	名古良輔

## ●スマイル報告

1. 宮島賢次：誕生日のお祝いありがとうございます。
2. 本村文一：土屋さん、上野さん、本日は、卓話、よろしくお祈いします。
3. 芹澤和子：土屋さん、上野さん、本日は、卓話、お祈いします。
4. 鈴木良則：来週は、米山梅吉記念館の移動例会です。よろしくお祈いします。
5. 名古屋良輔：9/22 チャリティ皇居ラン、20Km完走しました。暑さで倒れる寸前でした。
6. 久松 但：所用により、2週連続休みました。来週も休みの予定です。一応、メーカーアップはする予定です。
7. 成田みちよ：土屋さん、上野さんのイニシエーションスピーチが聞けなくて、申し訳ございません。
8. 成田みちよ：所用の為、早退させていただきます。

## 幹事報告

### 1. 他クラブの例会変更等

ありません。

### 2. 報告・連絡事項

- ①次週10月3日は、米山梅吉記念館にての移動例会です。
- ②次週は、理事会があります。理事の方は出席お祈いします。

## イニシエーションスピーチ



上野祥行君

皆様こんにちは。2013年7月に入会をさせていただきました上野祥行です。本日は、緊張で心臓の鼓動がバクバクの中、発表させていただきます。

2005年3月に、エスティーエス株式会社に入社。事業は経営方針に基づき太陽熱利用したソーラーシステム「太陽熱温水器」の製造・設計・開発と、薄手素材を使用したステンレス溶接の製造を手掛けています。

昨年の2012年10月に代表取締役役に就任しました、就任前に参加した法人会で、芹澤氏植松氏と知り合い出会い、しばしば飲みに行っているうちに、他の経営者や、異業種交流の大切さを実感していたところ。ロータリーの話聞き入会を決意、植松氏推薦により入会を晴れてさせていただきました。

入会させていただいた御恩を『倍返し』出来るよう、ロータリーの奉仕理念、目的、四つのテストを念頭に、ロータリーの名を汚すことなきよう皆様と楽しく活動し、自身を磨き成長して行きたいと思ひます。



土屋昌之君

この度は沼津西ロータリークラブに入会させていただきました、ありがとうございます。昨日、ふとイニシエーションスピーチの意味を調べてみたところ、集団に入り承認されるための儀式という意味があると知り、身が引き締まる思いとなりました。

さて、私の生い立ちですが、昭和43年生まれの45歳です。住まいは沼津港の間近で、鮮魚仲買を営む家の長男として生まれました。地元の小学校、中学校に進み中学の時はテニス部に在籍しました。その後、沼津東高校に進学し、高校時代はボート部に所属しました。1年浪人した後、早稲田大学の教育学部に進学しましたが、教員とは無縁の保険代理業に現在従事しております。

大学卒業後、安田火災に入社し、29歳の時、つちや総合保険サービスとして個人事業主として、独立しました。その後、37歳の時、(株)ひかり保険サービスを立ち上げ現在に至ります。まだ未熟者ですが、よろしくお祈いいたします。